

ベトナム国カットバ島における国内規格充電器と中国規格充電器の 通信プロトコルならびに充放電データ調査事業

(株)ソフトエナジーコントロールズ

北九州市「中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業」(2016年度)

ベトナム国カットバ島では、2017年以降、島内への一般車の乗入れを制限し、環境配慮車導入を促進する予定である。そのため、島内においていち早く日本国内規格の充電器を配備することが望まれるが、中国国家規格で定められた電気自動車に対する急速充電が課題となっている。

当事業では、日本国内規格及び中国国家規格充電器の互換ユニット開発のために、両者の通信プロトコルならびに充放電データの調査を行うもの。

日本国内規格

- 日本国内を初めとした電気自動車車載電池への充放電規格

中国国家規格

- 中国国家基準(GB規格)によって定められた中国独自の規格

双方の通信における相違点を調べることで、相互乗入れの可能性を調査

通信解析による事業可能性調査
•2017年3月完

FS調査を反映した実証検証・トライアウト・試作
•2018年3月完

相互互換ユニット量産化
•2018年9月

ベトナムを中心とし国際展開
•2019年以降

ロードマップ